

令和7年度

学校関係者評価結果 公開資料

専修学校熊本壺溪塾

1.学校の教育目標

教育基本法第1条の精神に則り、高い知性と美しい人間像の完成をめざして、教養の向上を図り、公務員試験合格の実を上げるとともに、将来、社会に貢献する公務員として活躍する素地を作ることを目的とする。そのために、塾生全員に基礎能力試験（教養試験）、適性試験、専門試験、作文試験、面接試験のいずれにおいても3分の2の得点を達成させ、1次合格及び最終合格を実現することを目標とする。

2.指導計画

前期…4月～9月

後期…11月～翌年2月

10月…面接対策期

- (1) 1年次前期 [基礎力養成期+実力練成期]
教養・基礎能力試験・適性・専門試験・作文・面接試験で高得点を獲得するための授業や指導を行う。また、公務員の職業理解のための説明会も定期的に行う。
- (2) 1年次後期 [前期復習+応用力練成期]
教養・基礎能力試験・適性・作文・面接試験で高得点を獲得するための授業や指導を行う。また、公務員の職業理解のための説明会も行う。公務員を志す者として、全体の奉仕者としての自覚を向上させるために地域ボランティアも行う。
- (3) 2年次前期 [基礎力確認・養成期+実力完成期]
教養・基礎能力試験・適性・専門試験・作文・面接試験で高得点を獲得するための授業や指導を行う。また、公務員の職業理解のための説明会も定期的に行う。
- (4) 2年次後期 [公務員としての実力養成期]
日本国憲法、国家公務員法、地方公務員法、政治学、行政学、会計学、国際政治学、国際経済学、地域経済、パソコン演習、地域ボランティア、職場訪問、卒業研究などを通して、公務員を志す者としての基礎知識や技能を習得させる。

3.評価項目の達成及び取組状況

(1) 教育理念・目標

評価項目	適切：4		ほぼ適切：3	
	やや不適切：2		不適切：1	
学校の教育理念・目的・育成人材像はさだめられているか	4	3	2	1
教育理念・目的・育成人材像は学生に周知されているか	4	3	2	1
教育理念・目的・育成人材像は教職員に周知されているか	4	3	2	1
教育理念・目的・育成人材像は学外の方に公表されているか	4	3	2	1
教育目標・育成人材像は学科に対応する行政のニーズに向けて方向付けられているか	4	3	2	1
学校のルーツや沿革について教職員が周知しているか	4	3	2	2

①自己評価

概ね適切であるが、理念の根源にある学校のルーツや沿革について周知させていきたい

②学校関係者委員評価

教育理念や学校のルーツ及び歴史を学生へはどのように知らせているか

③課題及び改善方策

(学校回答)

入学式前のオリエンテーションにおいて文書を配付し、担任が読み上げて説明を実施している。また、各教室にも掲示しており、学生の目に触れるよう努めている。

(2) 学校運営

評価項目	適切：4		ほぼ適切：3	
	やや不適切：2		不適切：1	
理事会が定期的開催されているか	4	3	2	1
教職員会議が定期的開催されているか	4	3	2	1
組織の構成員の職務分掌が文書化されているか	4	3	2	1
防災・防犯・非常時への対応等が文書化されているか	4	3	2	1
防災・防犯・非常時への対応等が組織化されているか	4	3	2	1
定期的に防災訓練を実施しているか	4	3	2	1
個人情報保護は適切に行われているか	4	3	2	1
ハラスメントに関する規定が文書化されているか	4	3	2	1

出退勤管理簿があるか	4	3	2	1
教職員の健康診断が実施されているか	4	3	2	1
教職員のストレスチェックが実施されているか	4	3	2	1
情報システム化などによる業務の効率化が図られているか	4	3	2	1
寄付行為、理事会会議規則等が整備され、それに従って理事会、評議員会等が運営されているか	4	3	2	2

①自己評価

・情報システム化について

学籍の管理については、出願者の情報、在学生の情報、卒業生の情報等が年度ごとにEXCELで作成され本学サーバーに保存されている。アクセス権など不安な部分も多いため評価は3とした。

それから、私立学校法改正への対応もこれからの検討事項であるため3とした。

②学校関係者委員評価

バックアップデータはあるか。また、その管理はどのようになっているか。

アクセス権についてはどのように対応する予定か。

③課題及び改善方策

情報管理部門が無く、専任の情報管理担当者がいない状態が続いているためまずはそれを解消し情報管理について見直す。

(3) 教育活動

評価項目	適切：4		ほぼ適切：3	
	やや不適切：2		不適切：1	
教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4	3	2	1
教育理念・育人人材像や行政のニーズを踏まえた教育達成レベルや学習時間の確保は明確になされているか	4	3	2	1
育人人材像に向けた修業年限分のカリキュラムが明文化されているか	4	3	2	1
シラバスあるいは講義要項等が作成されているか	4	3	2	1
学生によるアンケート等による授業評価が実施されているか	4	3	2	1
その評価結果をもとに改善活動をしているか	4	3	2	1
コミュニケーション能力の向上に向けた取り組みを行っているか	4	3	2	1
リメディアル教育（導入前教育）を行っているか	4	3	2	1

企業・地域・行政との連携を図っているか	4	3	2	1
教職員の研修計画が策定されているか	4	3	2	1
専門性や指導力等の向上のための外部研修に教職員を派遣しているか	4	3	2	1
非常勤講師との情報共有はさなれているか	4	3	2	1
カリキュラム作成の際、複数のメンバーによるカリキュラム作成やカリキュラム作成委員会等の形で、作成したカリキュラムの検証が行われているか	4	3	2	2

①自己評価

少数の職員によりカリキュラム作成を行っておりカリキュラム作成委員会は存在しない
授業評価アンケートをカリキュラム編成および授業内容に反映させるための体制を整える

②学校関係者委員評価

教育課程（カリキュラム）については諮る組織が学内に存在するのか

③課題及び改善方策

上記の通り、担当者が作成した教育課程（カリキュラム）がほぼそのまま採用されている状態が長く続いている。学生や保護者の意見を反映した教育課程を作成し、さらに客観的審議する機会も必要と考え組織の改編を検討する。

(4) 学修支援

評価項目	適切：4		ほぼ適切：3	
	やや不適切：2		不適切：1	
学生の就職に関する目標を設定したか	4	3	2	1
学生の就職活動に関する記録がなされているか	4	3	2	1
外部に向けて就職実績を公表しているか	4	3	2	1
評価・成績に関する記録がなされているか	4	3	2	1
退学に関して検証がなされているか	4	3	2	1
退学者数を公表しているか	4	3	2	1
卒業生の進路・就職先の記録がなされているか	4	3	2	1

①自己評価

退学については個々の事例を担当間で共有し、防止につなげるよう努めていく。

②学校関係者委員評価

数値目標を設定してみてもどうか。その方が結果の検証もしやすい。

③課題及び改善方策

助言の通り、合格率や退学率に関する数値目標を設定してはどうか職員会議に諮る。

(5) 学生支援

評価項目	適切：4		ほぼ適切：3	
	やや不適切：2		不適切：1	
学生への修学支援を適切に行っているか	4	3	2	1
進路に関する支援体制は整備されているか	4	3	2	1
学生相談に関する体制は整備されているか (相談窓口が設置されているか)	4	3	2	1
保護者と適切に連携しているか	4	3	2	1
卒業生への支援体制はあるか	4	3	2	1
学校生活(学校行事や学外活動)において保険に加入しているか	4	3	2	1

①自己評価

ほぼ適切に運営されているが、改善の余地が残っている分野もある。

②学校関係者委員評価

特になし

③課題及び改善方策

学生相談は担任が実施しているが、今後は壺溪塾の産業医の先生にも面談に入ってもらうことで多角的に見て、また話しやすい場を作っていく。

(6) 教育環境

評価項目	適切：4		ほぼ適切：3	
	やや不適切：2		不適切：1	
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4	3	2	1
学校の年間スケジュールはあるか	4	3	2	1
感染症等の蔓延防止に関する取り組みを文書化し、教職員及び学生に周知しているか	4	3	2	1
学生が利用できるパソコンおよびインターネット接続環境が整備されているか	4	3	2	1

学生が利用できる参考図書・関連図書は備えられているか	4	3	2	1
エコ活動を推進しているか	4	3	2	1
学内の整理整頓・清掃についてルールが設けられているか	4	3	2	1
学内の整理整頓・清掃に関してチェックがなされているか	4	3	2	1
防災・防犯設備等の整備・点検がなされているか	4	3	2	1
学校施設・備品が定期的に管理・点検されているか	4	3	2	1

①自己評価

エコ活動の関しては、公務員科だけではなく、部門横断的な取り組みが必要がある。

②学校関係者委員評価

特になし

③課題及び改善方策

「節電プログラム2025」を導入、教育員含めて節電の意識を高め、学生に対しても掲示などで周知する。電気料金対前年▲3%を目標とする。

(7) 学生の受入れ募集

評価項目	適切：4		ほぼ適切：3	
	やや不適切：2		不適切：1	
学生募集活動は適切に行われているか	4	3	2	1
学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4	3	2	1
入学に関する問い合わせ等に適切に対応できる体制及び研修が整っているか	4	3	2	1
学納金は妥当なものとなっているか	4	3	2	1

①自己評価

適切である。

②学校関係者委員評価

学生募集にSNSは活用されているか。

Web上に流れている学校の評価や噂について調査や対応はしているか

③課題及び改善方策

SNSについては利用していない。人員の都合上、SNSの運用に職員を割り当てが困難。

Web上に誤った学校の情報が流布される可能性もあるので、時々チェックするのが望ましい。こちらは担当者を割り当てられるか検討する。

(8) 財務

評価項目	適切：4		ほぼ適切：3	
	やや不適切：2		不適切：1	
中長期的に学校の財務基盤は安定しているか	4	3	2	1
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4	3	2	1
財務について会計検査が適切に行われているか	4	3	2	1
財務情報公開の体制整備はできているか	4	3	2	1

①自己評価

適切である。

②学校関係者委員評価

特になし

③課題及び改善方策

特になし

(9) 法令等の遵守

評価項目	適切：4		ほぼ適切：3	
	やや不適切：2		不適切：1	
法令、専修学校設置基準等の遵守と適切な運営がさなれているか	4	3	2	1
個人情報に関して、その保護のための対策がとられているか	4	3	2	1
自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4	3	2	1
自己評価結果を公開しているか	4	3	2	1

①自己評価

適切である。

②学校関係者委員評価

(2) 学校運営のと同様に、個人情報保護の規定を早急に策定し、対策を取るのが望ましいとのご意見をいただいた。

③課題及び改善方策

個人情報に関する規定がないにもかかわらず自己評価を「4」としていたのは適切ではないとの指摘を受け、この会議において評価を「2」へ下げた。

顧問弁護士と相談しながらいくつかの企業・機関等の規定を参考にして早急に個人情報保護の規定を作成する（令和元年度中）。

(10) 社会貢献・地域貢献

評価項目	適切：4		ほぼ適切：3	
	やや不適切：2		不適切：1	
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4	3	2	1
学校として積極的に地域コミュニティに参加しているか	4	3	2	1

①自己評価

適切である。

②学校関係者委員評価

特になし

③課題及び改善方策

特になし